

昭和54年10月1日

毎月1回10日発行

令和5年1月10日

頒価 一部100円

第3種郵便物認可

名古屋手をつなぐ

No.560 (新年号)

名古屋

名古屋

〒456-0031

名古屋市熱田区神宮四丁目4番5号

☎ 052(671)6211(代)

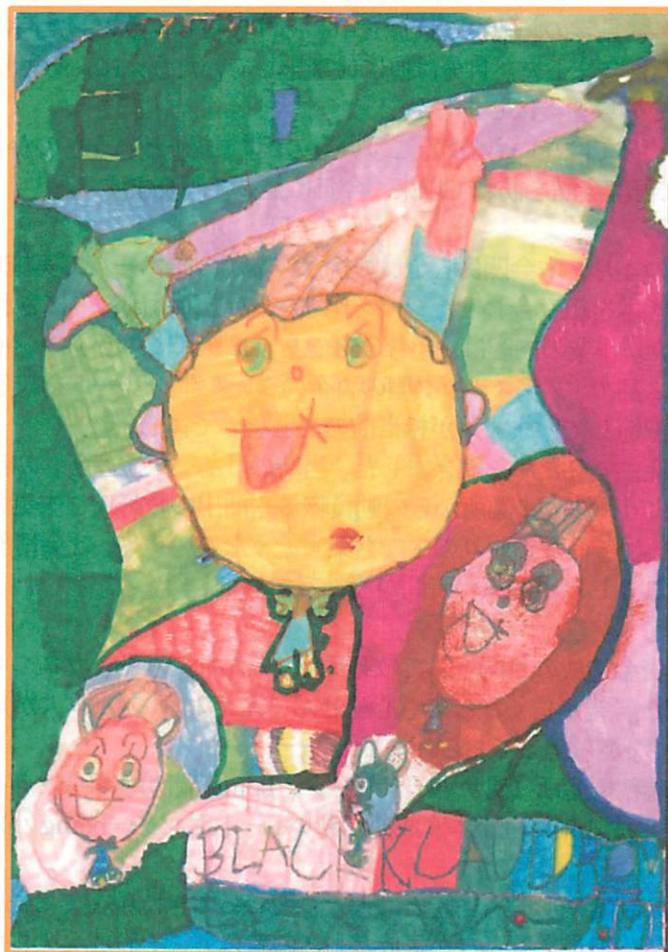
FAX 052(671)6214

社会福祉法人

名古屋手をつなぐ育成会 印刷・発行

発行責任者 理事長 稲垣 敬三

ホームページ URL <https://nagoyaikuseikai.or.jp/>



「ピーターパン」



新年のごあいさつ

社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会
理事長 稲垣 敬三

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

1983（昭和58）年のことなので、もう40年も前の話でございます。

ちょうど冬の今頃の時期に、ある方にお誘いいただき「名古屋手をつなぐ育成会（当時名古屋手をつなぐ親の会）」の会館を見学させていただきました。

その時代は障害福祉関係の施設や事業所の整備がより進められていくようになってきた状況で、それまでに思い描いていた私の福祉事業所のイメージといえば、少し古い感じの賃貸家屋の一室を利用したものや、一般住居の片隅の提供を受けて運営しているといったマイナー感のあるものでした。

ところが、この育成会（親の会）本部会館を見せていただくと、まず外観の立派さや内部の堅牢な構造に圧倒され、2階の「あつた授産所（現サポートセンターbeing あつた）」、3階ホールと「あつた福祉ホーム（現あつたグループホーム）」等の立派な複合型インフラに大変驚きました。

このときに案内と説明をしていただいたのが、本法人会館建設の父とも言える★故牧野正男元理事長その人でした。さらに驚いたことに、見学のお礼とご挨拶を申しあげ失礼しようとした時に「君、4月から来れんか？」というお言葉をいただきました。自分は他に仕事をしていたうえに、あまりに突然のことであったため、お返事もできずにその場を後にしました。

何かを特別に感ずるようなタイプではないものの、こういうのが「ご縁」というものかと思ひ翌日に「お世話になります。」とお伝えしに再度会館を訪ねて以来、今日に至っております。

上記の経緯で入職した1年目の4月、本会関係者全員で行う作業が3階ホールで実施されました。

ホールの全フロアに長机3～4本を組み合わせたシマを作り、その上には山積みされた材料が鎮座してそれは壮観な眺めでありました。作業の内容は、今もCMでときおり耳にする♪スジャー☆～スジャー☆の乳製品に付いてくるサービス品で、プラスチック製の口金のついた生クリームを絞る袋をカップにセットするようなものであったと記憶しています（が相当前のことなので怪しい）。

この作業が数か月間、朝から晩までひたすら続きました。当時の「あつた授産所」の精鋭部隊の皆さんや、お母さん方会員さんはもとより、法人事業所からの動員職員や前出の牧野氏ご夫妻まで、文字通り総出の取り組みでした。作業中は一生懸命な頑張りの中でも楽しそうな笑い声や、社会情勢から怪しげな情報交換？などが乱れ飛び、ほっこりした雰囲気の間が流れておりました。

この会員一丸となって行った資金造成の目的として牧野氏は「みんなでああ、カネつくって子どもが行くところ増やしたらんといかんでな。親が亡くなっても心配せんでええように、（本人が）灰になるまで居るとこ造らんとな。」と、笑いながら言っておられました。

お言葉通り、翌昭和59年に瑞穂授産所（現サポートセンターbeing 瑞穂）、平成2年に若水授産所（現サポートセンターbeing 若水）、平成4年には小本育成苑（現サポートセンターbeing 小本）などが次々と整備されていきました。

長い月日が経過し、障害福祉の制度や形態も当時とは大きく変わってきた現在ではありますが、このときの『みんなで一生支える・会員も職員もみんなが家族だ』この考えこそ育成会の根幹であり、それは決して忘れることなく持ち続けていきたいと思っておりますので、これからもご一緒に協力して活動をお願いいたします。

最後になりましたが、先達の皆さん方の努力で整備されてきた法人の事業所は、会員の皆様の財産です。どうぞ遠慮なく相談、利用等で活用していただきますよう申し添えます。

令和5年1月の昔話

謹賀新年

\\ 2023 // ❀❀



新しい年を迎え皆様のご多幸とご健康を心よりお祈り申し上げます

理事長	稲垣敬三	理事	木崎真理子
副理事長	濱田智恵実	//	宮原あけみ
常務理事	古川裕章	//	加藤尚子
理事	武田弘一	監事	南原久美子
//	山本真澄	//	伊藤容子
評議員	木全和巳	評議員	中田俊夫
//	下田一幸	//	田端敬則
//	飯田千津子	//	小林勝巳
//	石田ゆり子	//	小島正孝
//	早瀬房紀		

令和4年度 16区 区長懇談会の予定

16区の区役所の皆様には区長懇談会の日程を調整していただき、誠にありがとうございます。障害のある人とその家族や支援者の暮らしのなかでの悩みや願いをお聞きいただき、率直に意見を交換ができればと思います。

今回もコロナ禍ですが、直接お会いしてお話しできる懇談会が実施できるようになりました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

西区	2月20日(月) 10:30~	瑞穂区	調整中
北区	2月10日(金) 10:00~11:00	天白区	2月14日(火) 10:30~
東区	2月24日(金) 13:30~	南区	2月8日(水) 10:00~
守山区	1月23日(月) 10:00~11:30	緑区	調整中
中区	2月15日(水) 10:00~	中川区	2月22日(水) 9:45~
昭和区	2月13日(月) 13:30~	中村区	1月31日(火) 10:30~
千種区	2月3日(金) 13:30~14:30	港区	2月22日(水) 11:00~12:00
名東区	1月31日(火) 午前	熱田区	2月22日(水) 11:00~12:00

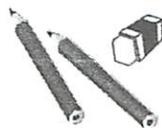
「心のともし運動」へのご協力のお願ひ

団体でも個人でも、どなたでも申し込みます。申し込みをお待ちしております。

名古屋手をつなぐ育成会では、昭和46年に「愛のひとしづく運動」として名古屋市立小中校長会のご協力をえて鉛筆販売を始めて以来(昭和56年国際障害者年に「心のともし運動」と名称変更)、現在にわたり教育現場と手を携えて運動を進めてまいりました。

昨年度は、1,602,308円の協力資金を集めることができ、うち25万円を名古屋市特別支援教育研究協議会に助成、名古屋市立小中学校特別支援学級、特別支援教育展などに、活用していただいています。

今年度も、令和5年1月19日より、育成会各区支部を通じて各学校にお願ひに参ります。



主催 〒456-0031 名古屋市熱田区神宮4丁目4-5
社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会
後援 〒143-0016 東京都大田区大森北5丁目10-4
ちえの友鉛筆(株)

令和4年度 名古屋市16区 区長懇談会を実施します ～知的に障害のある人の願いを届けましょう！～

名古屋市16区 区長様

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会
理事長 稲垣 敬三

令和4年度 区長懇談会

障害のある人もない人も共に生きる社会をめざして

平素は、区政運営方針のもと、区民の安心安全な暮らしやすいまちづくり、地域で支え合うまちづくりの実現に向けて、区政の運営にご尽力をいただき感謝申し上げます。

当会法人は会創立69年、法人設立47年を迎えました。以来、「一人ひとりがかけがえのない人生を大切にする共生社会の実現に向けた実践と社会貢献」を目指し、障害のある人たち、特に知的に障害のある人たちが「地域での普通の暮らし」が送れるよう、「よりよい福祉サービスの確立」と「地域での人々のあたたかい理解と協力」を願って活動しています。

昨今の新型コロナウイルス感染症につきまして、障害のある人にとっては困難なことや理解が難しいことも続いている状況です。生活に影響が出ている方もみえ、相談に応じることもあります。またコロナ以外でもお困りの方も多く、ともに考えていかなければと思っております。

8月に名古屋市長要望を実施し11月にご回答をいただきましたが、16区でも地域の障害者・家族の願いをお聞きいただき、区長様をはじめ区役所の職員の皆さまと懇談させていただければと存じます。なお、共通要望では名古屋市に対して再度の願い、また個別要望では区への願いを記載いたしました。懇談での内容は、区政運営についてご検討いただければ幸いです。なにとぞよろしく願い申し上げます。

24支部育成会とともに以下要望いたします。

16区支部	会長	8事業所支部	支部長	副支部長
西区	今泉 桂子	サポ-トセンター being 小本	稲垣 敬三	竹見 誠朔
北区	宮原 あけみ	サポ-トセンター being 吹上	山田 雅彦	可児 ゆり
東区	加藤 尚子	サポ-トセンター being あつた	武田 弘一	上堀 稲子
守山区	森田 亜希子	サポ-トセンター being 瑞穂	山本 真澄	竹居 貴子
中区	鈴木 晴美	サポ-トセンター being 若水	山口 智弘	新家 加代子
昭和区	土井 澄子	ジョブサポ-トセンター being 桜山	武居 建二郎	柳瀬 妙子
千種区	水野 純子	サポ-ト being 緑親	山本 真澄	松岡 玲子
名東区	福田 由美			
瑞穂区	宮地 佳子	さわらび園	加藤 茉那	
天白区	富岡 喜代美			
南区	濱田 智恵実			
緑区	水野 ゆり子			
中川区	高橋 三佐登			
中村区	舘 富士子			
港区	森 通世			
熱田区	奥村 幸子			

【16区共通要望】

I 権利擁護の推進、「共生社会」実現への体制整備推進

障害者の理解・啓発のために、知的・発達障害の疑似体験研修を各区職員研修としてください。

II 障害児の療育、保育、教育の推進と充実

1. 療育について

- (1) 地域療育センターの初診や療育の待機を改善するために、医師が常駐する療育センターを拡充してください。
- (2) 初診前サポート事業を中央、北部、西部にも拡充してください。
- (3) 子どもの発達に心配をお持ちの保護者にとって、いこいの家は大切な居場所です。いこいの家の実施日を順次増やしていただくようご検討ください。
- (4) 保健センターの検診で子どもの発達の心配がある人に、いこいの家事業を紹介してください。また、相談窓口をお知らせください。

2. 保育について

- (1) 障害のある子どもは特に地域の中で育つことが望ましいと考えます。地域の園に入園できるよう配慮をお願いします。
- (2) 保育園や幼稚園で、障害のある子どもの個別支援を充実させてください。

3. 教育について

- (1) 障害児者の理解のために、各学校で知的・発達障害の疑似体験の授業をご検討ください。
- (2) 各区の特別支援学級間での生徒や保護者の交流を行ってください。

III 地域で安心・安全な普通の暮らしを実現するための当事者を主体とした支援整備の推進

1. 新型コロナウイルス対策について

家族がコロナに感染し緊急入院したため障害がある人が自宅に取り残されたてしまった例が多々あります。障害がある人の家族が重症化した場合のレスキューの仕組みづくりをお願いします。

2. マイナンバーカードについて

マイナンバーカードを受け取りに行く時に、重度知的障害の本人を連れていくのが大変難しい場合があります。また、待つことが困難な場合は区役所に相談すると良いとのことですが、区によって対応が違います。すべての区の担当者に周知をお願いします。

3. 移動支援について

ヘルパー不足がなかなか解消されません。移動支援事業への助成金の拡大をお願いします。コロナ禍でさらにヘルパー不足が深刻化しています。

また、行動援護のヘルパーも大変不足しています。さらなる拡大をお願いします。

4. 強度行動障害について

(1) 強度行動障害がある人の緊急ショートステイでの受け入れやグループホームの受け入れを拡充してください。

(2) 名古屋市歯科医療センターでの手厚い治療のように、知的最重度・強度行動障害のある人に対する名古屋市の医療体制の整備（手術機関の整備）等の早急な実施をお願いします。

5. 相談支援について

区役所へ障害についての相談に行くと、すぐに「障害者基幹相談支援センターへ行ってください。」と言われます。まず相談者の気持ちを受け止め、話を聞いてください。

6. スポーツ・生涯学習について

(1) 知的障害のある人が、生涯学習センターなどで開催している文化やスポーツの教室に、一人で安心して参加できるように配慮してください。

(2) 名古屋手をつなぐ育成会は一部の区支部で「青年学級」を開催しており、地域の知的障害のある人たちの社会資源の役割を担っています。子ども青少年局では34歳までしか助成していただけないため、健康福祉局で障害者の生涯学習として助成をご検討ください。

7. 防災について

(1) 「要配慮者の防災訓練」が未実施の区に、障害者本人が参加し「要配慮者ニーズ調査票」を活用した実践に基づいた訓練を名古屋市の重点事項として取り入れてください。

(2) 障害がある人の個別避難計画の取り組みを速やかに進めてください。

(3) 災害時に避難所となる小中学校などのトイレをユニバーサルトイレに改修、または新設してください。

「障害者週間」記念のつどい ～障害のある人もない人も共に生きる社会～ 参加報告

今年度の「障害者週間」記念のつどいは、令和4年12月4日（日）12時30分から16時、名古屋市公会堂4階ホールにて、名古屋市・障害者と市民のつどい実行委員会主催で開催されました。式典は「障害者と市民のつどい実行委員会」代表 橋井正喜氏、名古屋市健康福祉局障害福祉部部長 田嶋仁美氏のごあいさつがありました。育成会からは濱田副理事長はじめ役員4名と「青年の会」4名その他の方が参加しました。コロナ禍の開催のため、昨年引き続き参加は事前申し込みによる先着250名定員で、指定の席に案内されました。

まず映画「Start Line(スタートライン)」の上映。耳が聞こえないコミュニケーションが苦手な女性の主人公が沖縄から北海道までを自転車で旅する物語。旅の途中で出会う人、支援者、ダメ出しやアクセシビリティ等、障害が理由なのかコミュニケーションが苦手なためなのか考えさせられる映画でした。休憩をはさんで、後半は上映した映画の映画監督 今村彩子さんによるビデオトークショーでした(パートナーの岡本さんとの対談形式)。「聞こえる人はコミュニケーションできる人」とひとくりに考えていたけれど、いろんな価値観があること、障害があってもグレーの領域の人が切り捨てられ声をあげられないこともあることを知った。相手の立場に立って考える、想像することが大切としめくられました。閉会ごあいさつは実行委員会、わっぱの会の齋藤縣三氏でした。

支援プロジェクト部会報告 ～名古屋キャラバン隊「やろまいか」～

熱田消防署員講習会で疑似体験を実施しました

今回防災で熱田消防署とつながりのある熱田区育成会の奥村会長の紹介で、熱田消防署員講習会で疑似体験を取り入れて頂くことになりました。

勤務が交代制なので11月28日（月）と12月19日（月）の2回、消防署員さん各20名程に集まっていた頂き、疑似体験を行ないました。消防署長様、副署長様もご参加くださいました。

当日は奥村会長と熱田区会員さんもスタッフとして参加しました。90分の体験の間に救急連絡が入り慌ただしく出ていかれる場面にも遭遇しながら、皆さん熱心に体験に参加していただきました。

私たちの命を守る消防署の皆さんが知的・発達障害について知って頂き、理解していただくことは私たちにとって大きな安心につながります。これからも熱田消防署を皮切りとして疑似体験を通して全区の消防署に理解啓発ができると良いと思いました。



疑似体験後の感想について、一部をご紹介します。

①印象に残ったこと

- ・喜怒哀楽の表現が苦手な人もいるということは考えも及ばなかった。
- ・シングルフォーカスという言葉が印象に残りました。
- ・相手の目を見て優しくゆっくりと、わかりやすい言葉でひとつずつ説明をしようと思いました。
- ・目からの情報と耳からの情報を合わせて初めて正確な情報を得ることができていることを改めて実感した。百聞は一見にしかずというが、目からの情報を取れない人もいるため、いかにわかりやすく伝えるかということを考えて仕事をしていきたい。
- ・障害があるないに関わらず、相手にわかりやすくシンプルに伝えることが大切だと思いました。

②大切だと思ったこと

- ・相手に寄り添う気持ちがあっても、正しい知識がないと空回りしてしまうと感じました。
- ・人それぞれに考え方や長所、短所があるので、自分の先入観で物事を決めつけてはいけないと思いました。
- ・伝える側と受け取る側でその人にあった対応が必要であること。知的・発達障害のある方の特徴や接し方を教えていただいたので、救急現場でも活かしていこうと思います。
- ・伝えたいこと、教えたいことは少し工夫するだけでもっと伝わる、理解してもらえることがわかった。
- ・多くのことを求めすぎないよう相手のペースに合わせてながらほめてあげることで、本人に自信を持たせることが大切。

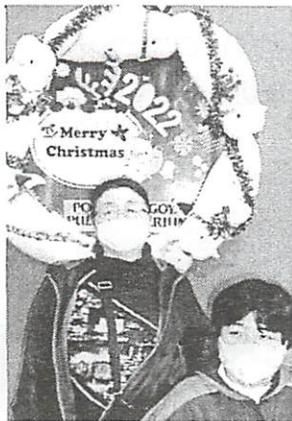
各区・各会

中川区手をつなぐ育成会

3年ぶりのふれあい教室

令和4年度からコロナ禍の収束を視野に少しずつ活動を始めています。現在はオミクロン株が主流で感染者数は過去最高の傾向にあります。

防災訓練・ボウリング大会・名古屋港水族館・愛のフェスティバルなど野外活動と特に毎月の特例会前に本部の研修や自立支援連絡協議会の部会で学んだ内容をもとに勉強会をしお子様やご自身の近い将来に向けて知識を高め実践していただきたいと願い企画しています。楽しく学ぶことをテーマにQ&Aや体験型を取り入れた記憶に残る厚生づくりに取り組んでいます。



コロナ禍でもできる方法を試行錯誤し、希望を感じれるように前向きなキモチでこれからも基本的な感染対策を徹底した上でコロナと共いうまく過ごす日常をおこないながら楽しく育成会活動がより活発化することを祈ります。

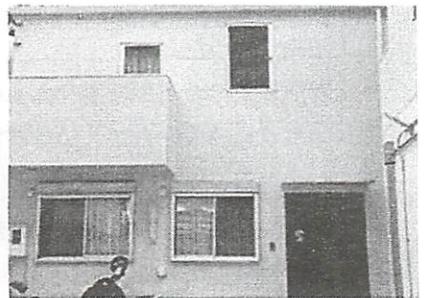


中川支部 会長 高橋 三佐登

塩付グループホームでの生活

塩付グループホーム

塩付グループホームは今年度の4月1日に吹上の塩付グループホームと菊園グループホームが合わさり、昭和区へ引っ越しをしました。現在、塩付グループホームは9名の方が在籍して生活をしています。日中は会社に通われる方、作業所に通われる方などと様々です。桜山グループホーム・being桜山と同じ敷地に引っ越したことからbeing桜山に通勤される方の負担は軽減されています。今年度から新たな生活が始まり、そのために引っ越す前の部屋に置いてあったものや集めていたものを持っていくことが出来なかった方や生活習慣を確立することが難しかった方もいました。コロナウイルス感染症における規制が少しずつ緩和されていき、それでもなお食事の際の人数の制限やマスクの徹底、人気の多いところを避けた買い物などをお願いすることを現在も継続していく中で、まだまだ不便に感じられることも多いと思います。



コロナだけでなくインフルエンザにも気をつけて健康的で楽しい生活を塩付グループホームで送ることができればと感じます。

私も手をつなぐ育成会に就職して半年が経過しましたが、まだまだ考えることや改めて感じるがあります。皆さんとのかかわりを通してより多くの事を学び支援に活かしていきたいと考えます。

塩付グループホーム世話人 松下 華恵

本人参加のページ

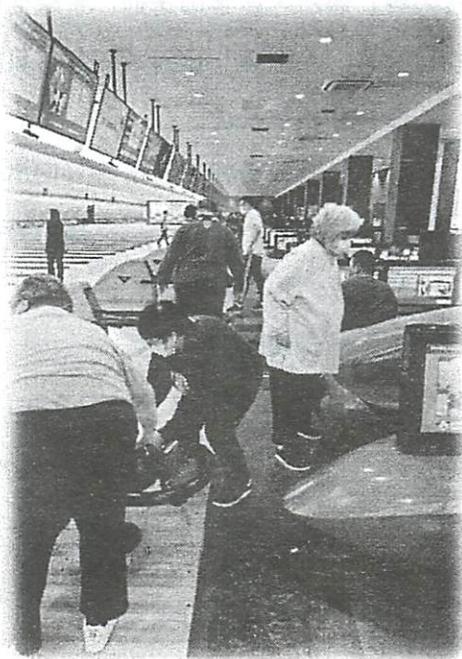
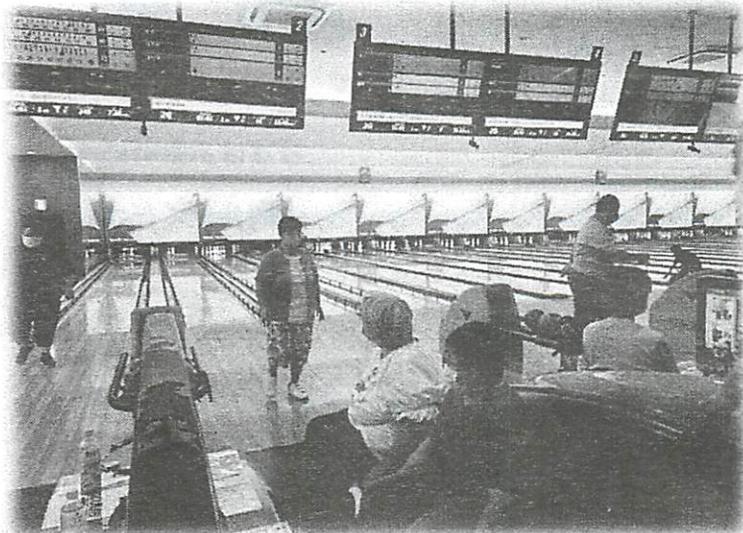
港区手をつなぐ育成会

ポウリング教室 行いました。

みんなが楽しみにしている春と秋の2回のポウリング教室

コロナ対策の為に声を出すことはできませんが、ストライク・スペアが出ると満面の笑みで嬉しそう。

いつか応援の声とハイタッチ！できるといいな
港区手をつなぐ育成会 会員



行って見て聞いて

Information

徳川園の冬牡丹を見に行きませんか

今年の大河ドラマは徳川家康「どうする家康」です。名古屋にも由緒ある場所がたくさんあります。徳川園は尾張徳川家第二代藩主光友が拓いて別荘を営んだ地になります。徳川園では新春からは、わら囲いを施した「冬牡丹」が庭園を彩ります。白、赤、黄、紫、ピンクなど20種類70鉢の牡丹が園内を彩ります。よろしければお出かけください。

日時：令和5年1月2日(月)～2月19日(日)
10:00～16:30

場所：徳川園 名古屋市東区徳川町1001

電話：935-8988

入場料：一般300円 高齢者100円

※障害者手帳提示で本人並びに介護者2名が入場無料



QRコード→



名古屋手をつなぐ育成会福祉会館の南方500mにも加藤図書屋敷跡(徳川家康幼時幽居地)があります。熱田区伝馬2丁目13-4

ヘルパーさん募集!!

知的な障害のある方々が、安心して社会参加できるよう支援するヘルパーを募集しております。

【支援内容】 通所・通学の送迎、余暇活動、家事支援 など

※週1日短時間から可能

【資格】 介護福祉士、

介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）

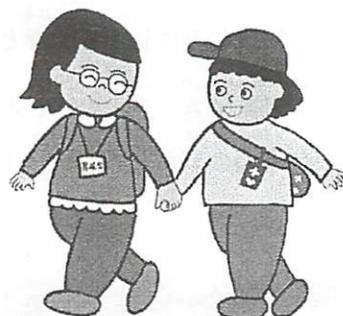
ガイドヘルパー（支援内容は、資格によって違います）

【時給】 1,300円～

【勤務地】 名古屋市内

お問い合わせ先 ヘルパーステーション育成会

TEL 052-671-6234（月～金 9時～17時）



まずはお気軽に
お問合せください!

例会のお知らせ		
	2月	3月
支部活動対策部	7日(火) 10:00～	7日(火) 10:00～
会長会	16日(木) 10:30～	16日(木) 10:30～
研修委員会・権利擁護委員会 合同研修会	27日(月) 10:00～	
広報啓発委員会	原稿締切 2月28日(火)	原稿締切 3月31日(金)
☆印は、会員さんどなたでもご参加できます。		
そだつ・はたらく部会	休み	☆6日(月)性についての学習会
くらす・まもる部会	☆9日(木) 会員トーク	休み
支援プロジェクト部会		9日(木)天白区民生委員児童委員会会長会
ふれあい教室	西 区 5日(日) 名城公園散策 本 部 12日(日) いちご狩り 東 区 18日(土) 料理 熱田区 19日(日) バスハイク 千種区 19日(日) 東山散策	天白区 4日(土) リズム体操 瑞穂区 5日(日) 料理 緑 区 12日(日) フライングディスク

表紙について

「ピーターパン」

ピーターパンと仲間

《 中区 さわだ ゆうき 侑希 》

12月*名古屋手をつなぐ育成会事業・行事

- 7日(水)・天神山いこいの家ティー&トーク
於天神山いこいの家
- 11日(日)・フライングディスク教室 於3階ホール
- 17日(土)・青年教室(小本・吹上・若水)
- 19日(月)・知的・発達障害疑似体験なごやキャラバン隊
やろまいか(熱田消防署員講習会)
於熱田消防署
- 22日(木)・桜山いこいの家ティー&トーク
於桜山いこいの家
- 26日(月)・あつたいこいの家ティー&トーク
於あつたいこいの家

*名古屋手をつなぐ育成会会議等

- 1日(木)・事業推進会議 於第1会議室
・広報・啓発委員会 於第1会議室
- 5日(月)・学習部会 於第1会議室
・支援プロジェクト部会 於第1会議室
- 6日(火)・支部活動対策部
於ジョブサポートセンターbeing 桜山
・広報・啓発委員会 於第1会議室
- 8日(木)・広報・啓発委員会 於第1会議室
・くらす・まもる部会 於3階ホール
- 12日(月)・支援プロジェクト部会 於
- 15日(木)・12月期会長会 於3階ホール
- 27日(火)・GH世話人会議 於3階ホール
・センター長・管理者会議 於第1会議室

*各区・各会行事

- 1日(木)・熱田区育成会 赤い羽根共同募金
於熱田神宮界限
- 4日(日)・西区育成会 クリスマス会 於西区役所
・北区育成会 クリスマス会・ポッチャ交流
於北区役所講堂
・千種区育成会 千種青年学級クリスマス会
於千種生涯学習センター
・瑞穂区育成会 クリスマス会
於瑞穂生涯学習センター
- 6日(火)・さわらび園 母親研修会「幼児期において大
切にしたいこととは」 於あさみどり会館

- 7日(水)・千種区育成会 第85回評議員会(名古屋市
千種区社会福祉協議会主催)
於ルブラ王山
- 8日(木)・千種区育成会 「コアラの会」障害認知につ
いて 於乗西寺
・千種区育成会 施設見学会
於サポートセンターbeing 小本
- 11日(日)・守山区育成会 クリスマス会
於守山区役所
- 18日(日)・中村区育成会 クリスマス会
於中村生涯学習センター
- 21日(水)・中川区育成会 心のとも運動 仕分け作業
於中川区役所
- 24日(土)・緑区育成会 令和4年度クリスマス会
於緑区役所講堂
- 25日(日)・南区育成会 クリスマス会 於南区役所講堂

*他団体関係事業・行事

- 4日(日)・「障害者週間」記念のつどい
於名古屋市公会堂
濱田副理事長他出席
- 13日(火)・愛知県知的障害児者サポート協会 20周年の
集い 於白鳥ホール
濱田副理事長、古川常務理事出席
- 20日(火)・第2回名古屋市障害者団体連絡会
於オンライン(Zoom)開催
稲垣理事長、濱田副理事長出席
- 26日(月)・令和4年度第2回名古屋市障害者差別解消
支援会議 於名古屋市公館
濱田副理事長、梶昌弘さん出席

訃報

サポートセンターbeing 小本(入所)利用者
竹見 慎太郎 様 享年82歳
令和4年12月12日 逝去

亡き方のご冥福を
心よりお祈り申し上げます

育成会お悩み相談室より

(名古屋手をつなぐ育成会 相談室)

私たち育成会はいつでも相談を受けつけています。
ひとりで悩んでいないでちょっと勇気を出して相談してみませんか？



育成会お悩み相談室は、経験のある親や相談支援専門員などが、少しでもお気持ちがお楽になるようお話をうかがいます。個人情報厳守します。お気軽にご相談ください。

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会 相談室

TEL：052-671-6211 FAX：052-671-6214

毎週月曜日～金曜日 10：00～16：00

(※祝日・振替休日はお休みです) 担当 濱田